

207
H. 100

傳
此齋漫寫

141

HOKUSAI
MANGWA
HOKUSAI.
PUB 1817

んやまゝにふぞうとぬきひくはひい
の巻とけりてかめつゝわいかにふるた
のわりとらんとあずひとてまゝと
くにたふしむるもくしひとらわら
本原のどしとあやふさうしひとら
はらとらふくのたしとらとらとら
あやふさうしひとらとらとら

六梅園



五編

規矩

雅緻



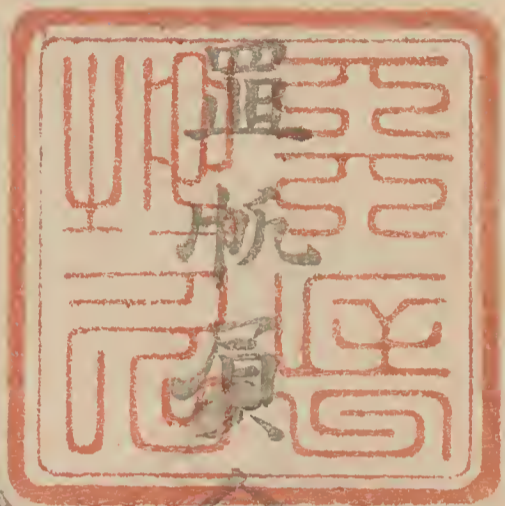
天



命



手



命



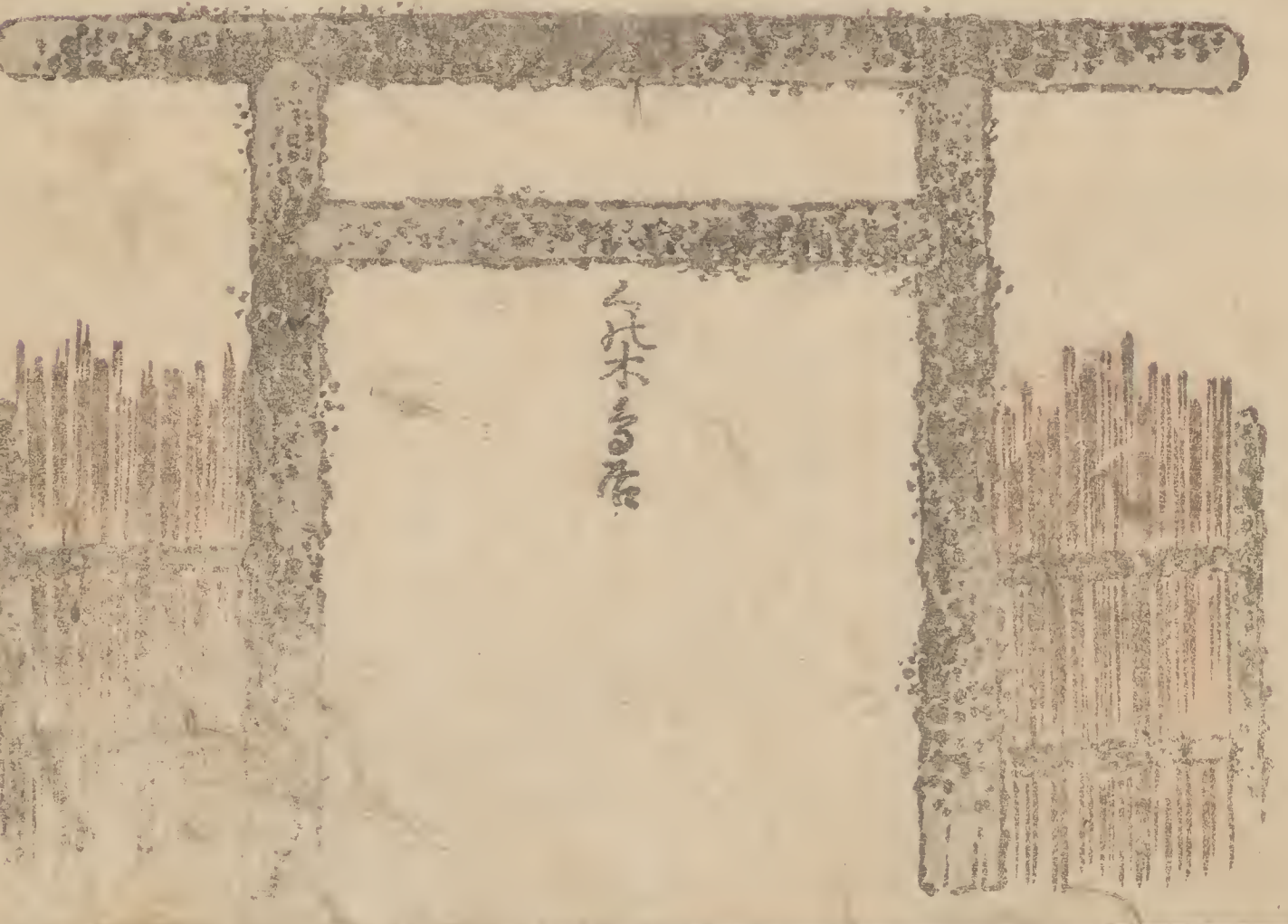
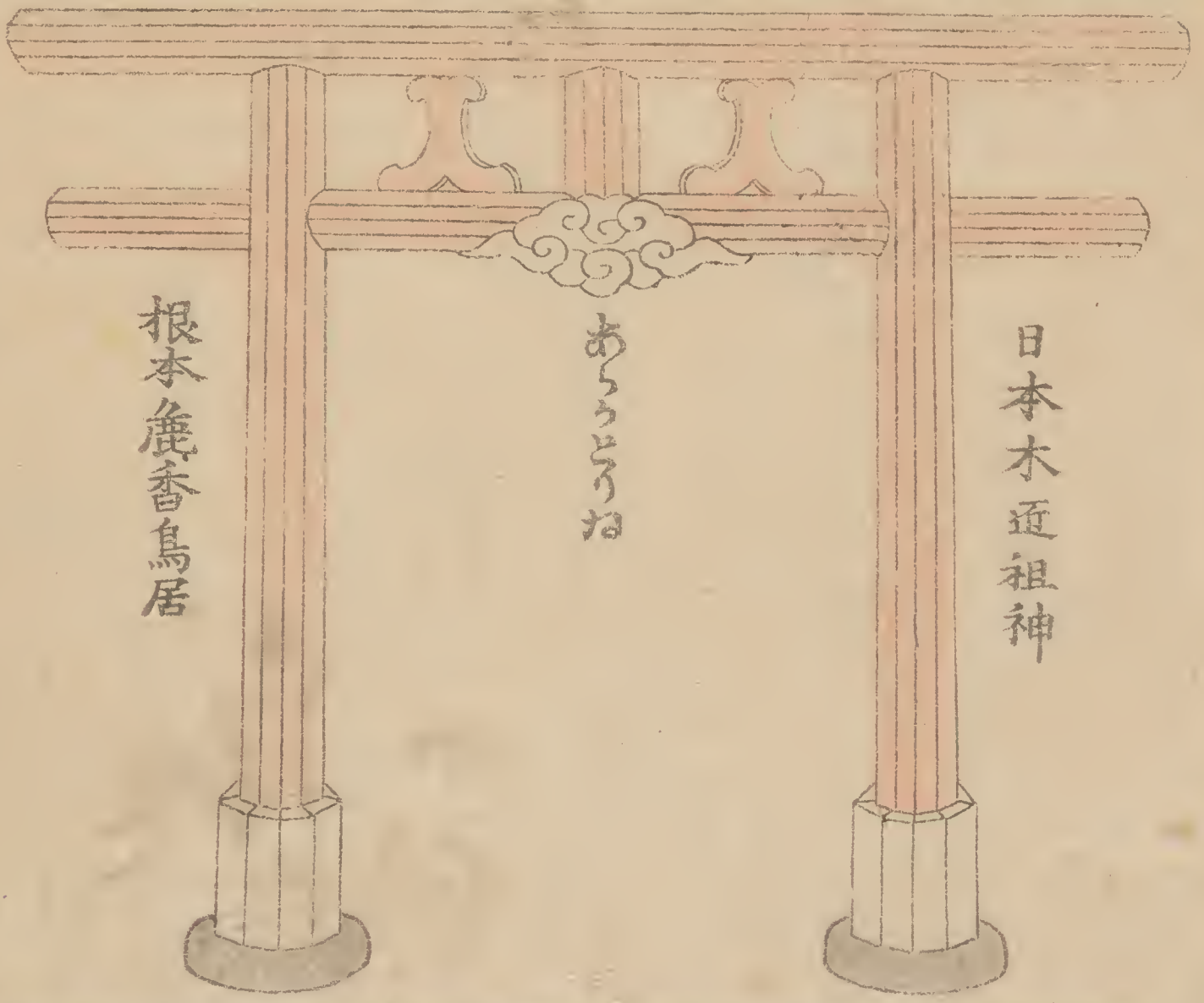
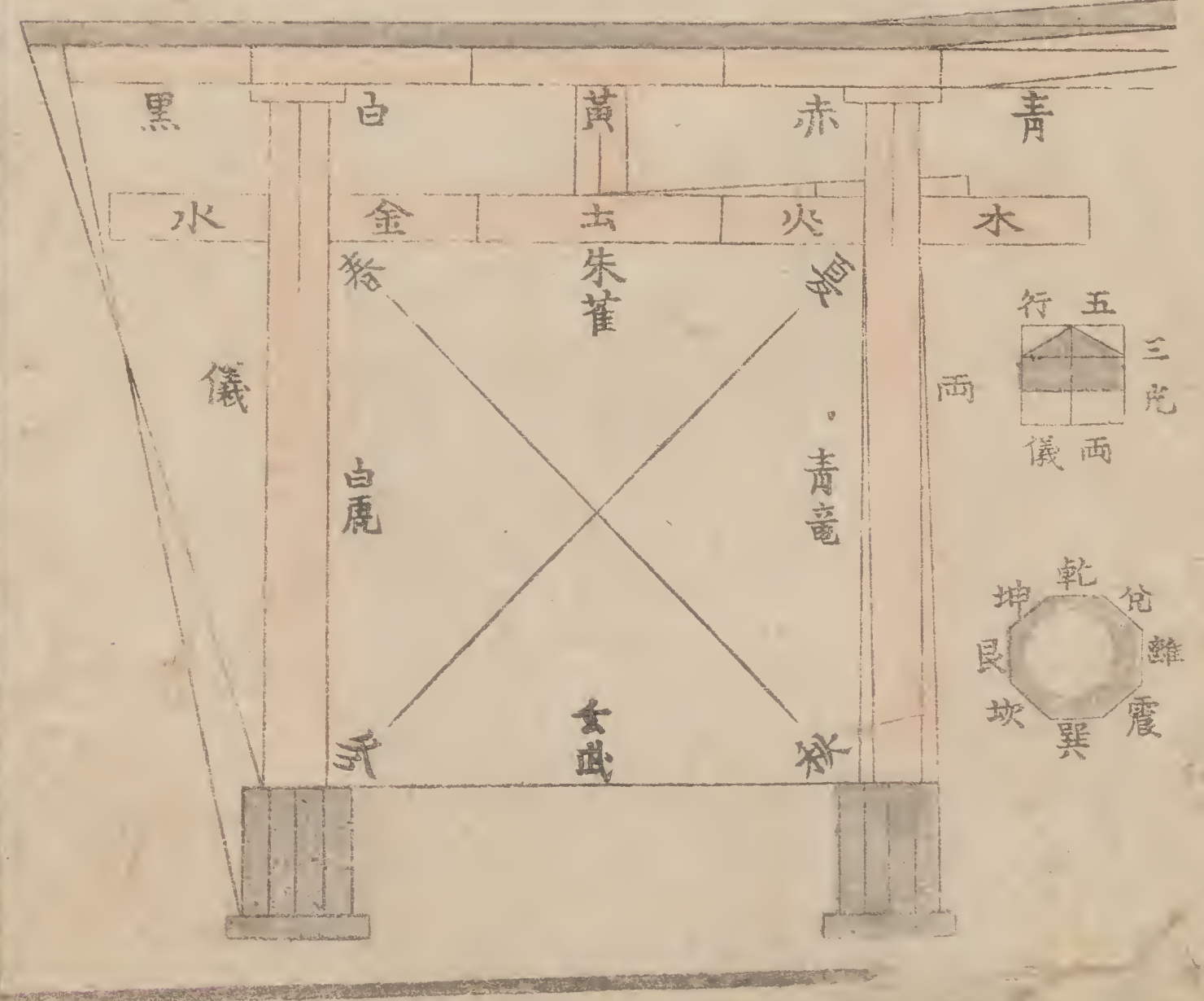
Handwritten vertical text on the right edge of the page, possibly a page number or title.

宮室を画くは乃事

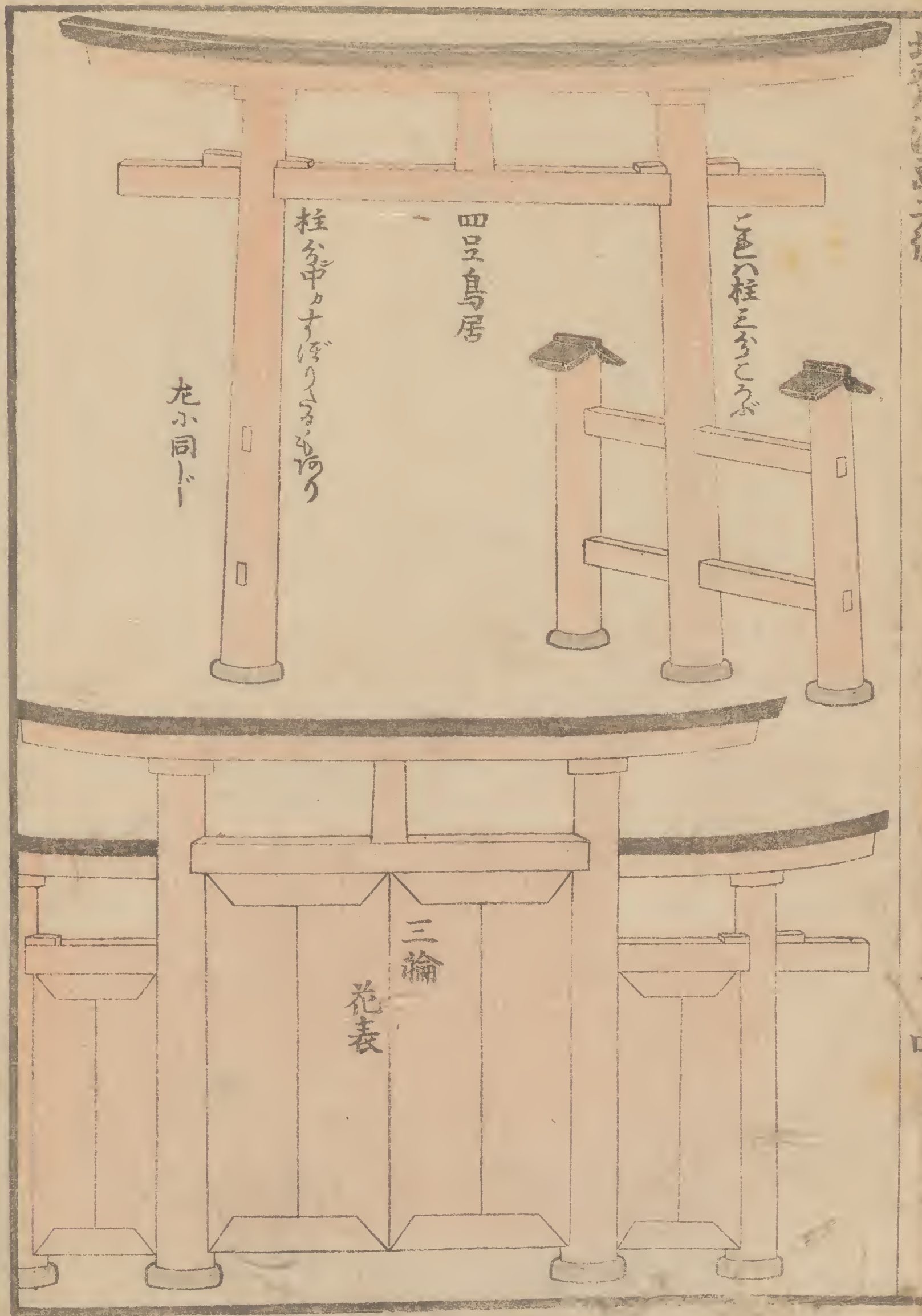
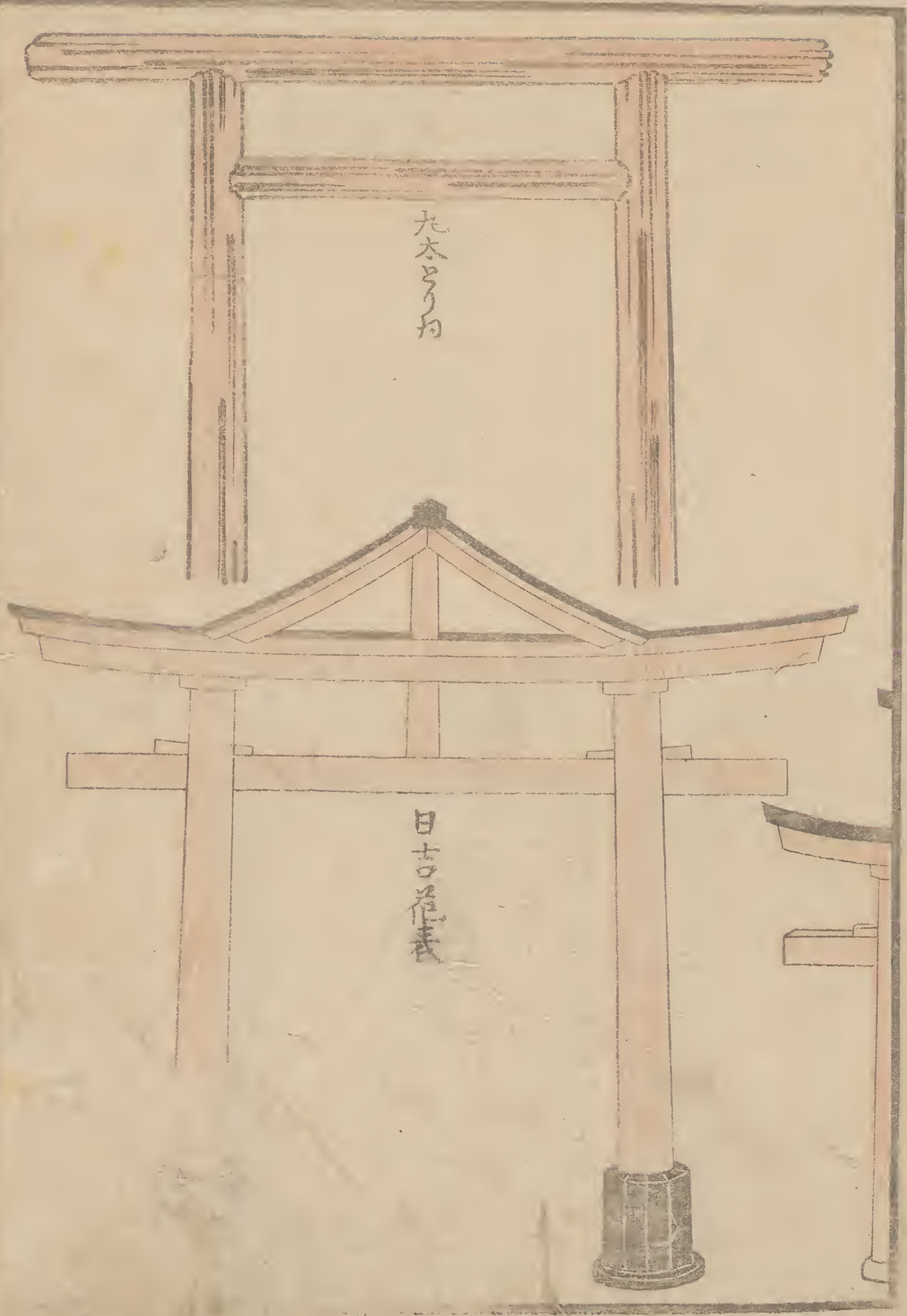
通家の流々其秘まる所あり漫説るを
 廿二尺寸の相違をおきて古人も
 其狐群小画くるをせむ滴を形を必
 まるといども多く密画して俗眼と悦む
 ちる己が不知の妄を座へ只臨本とかり
 て古人のあやまるる狐群上小引う後世の
 機を知らざるの族画を学むごとく古人を
 まるのべとのべ

二 兩儀 日月星 四季 五行
 七 七星 八 八課 九 九曜

この數を眼前の形其長短小引あて考ふ
 とまは宮殿樓閣といへども画り安うべ

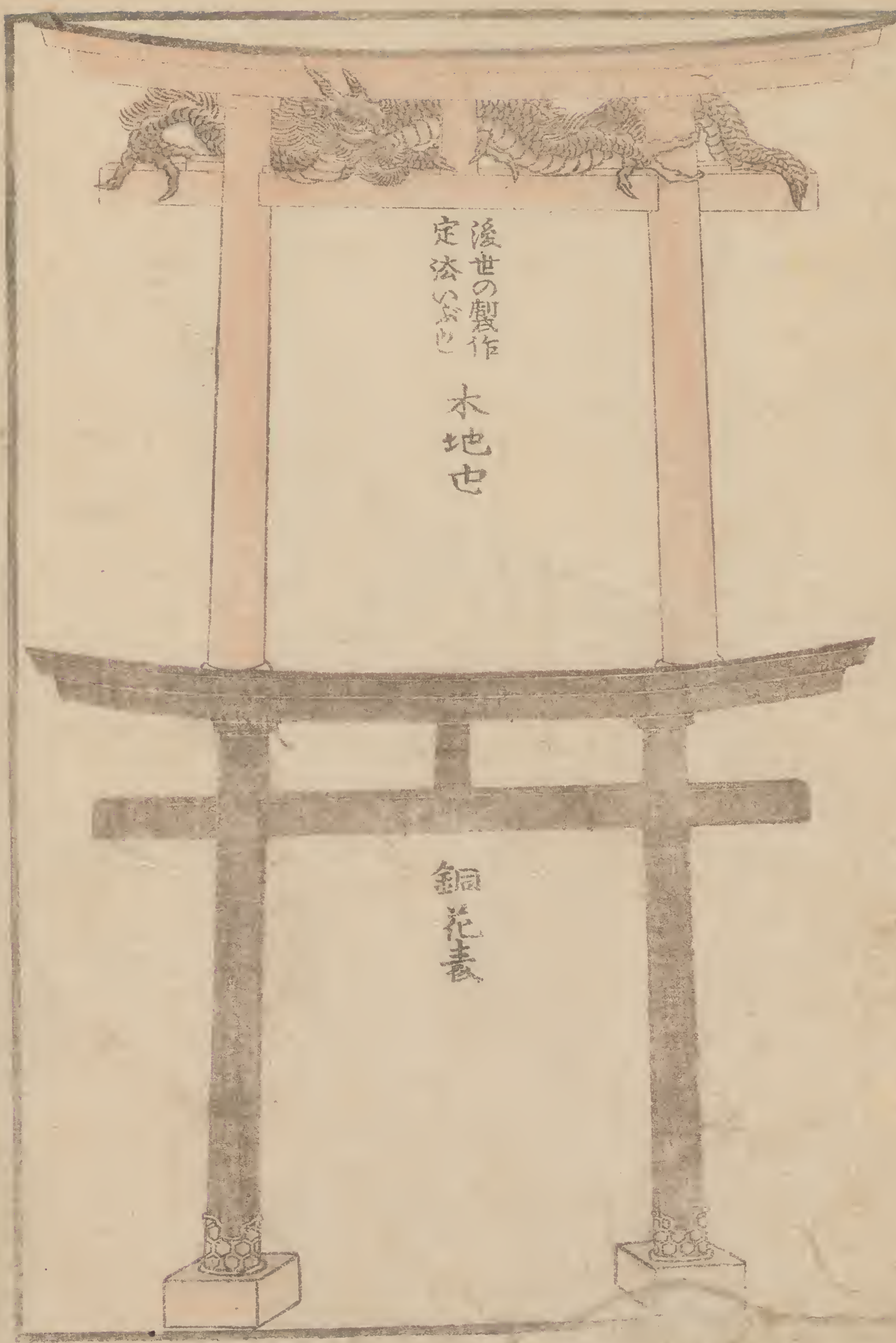


日本木香居



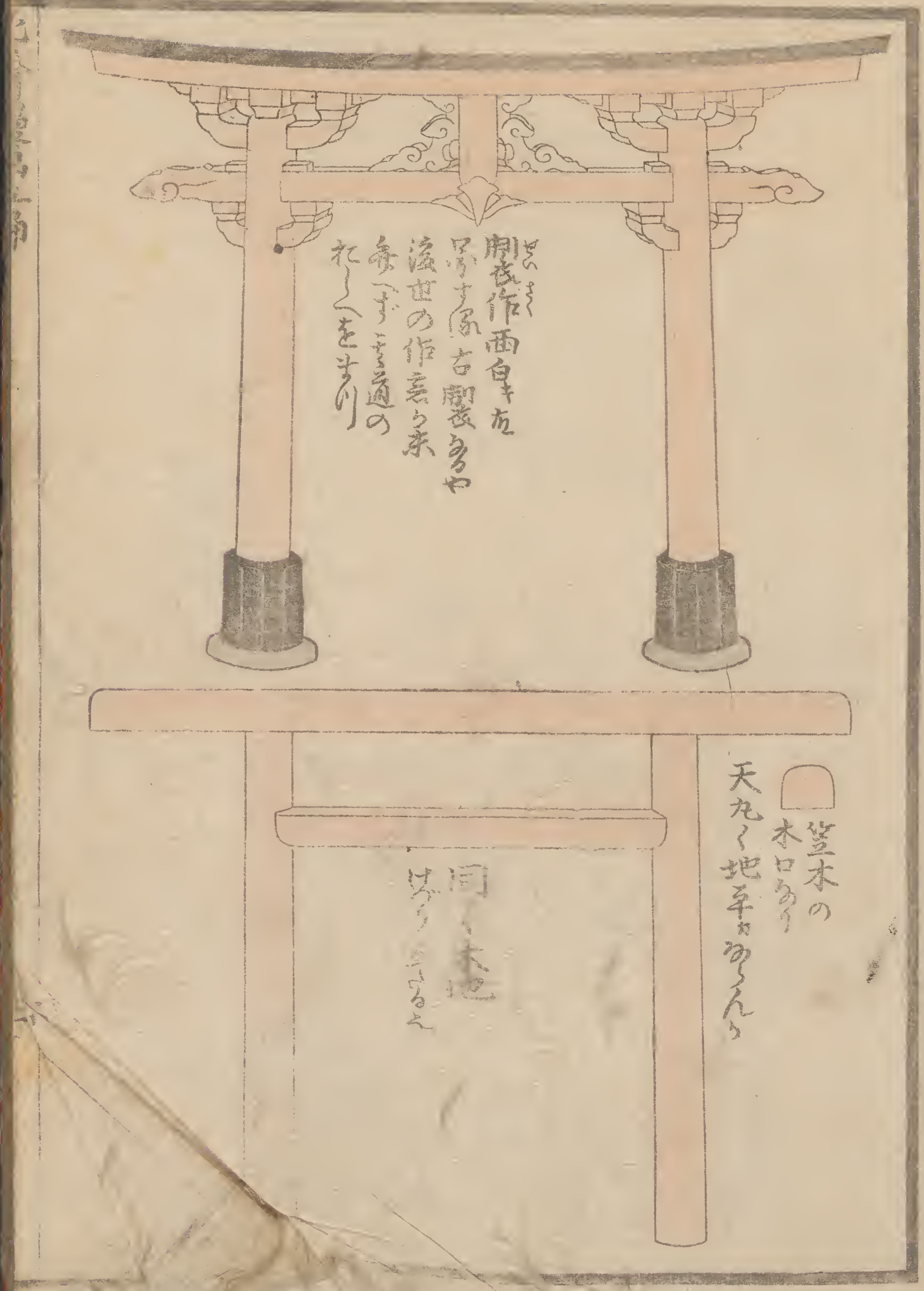
北野神社

四



後世の製作
定法いふ也
木地也

銅花表



削伐作西白木
只今古製多や
後世の作表も亦
条一すも道の
れ一をすの

望木の
木口あり
天丸く地平かかん

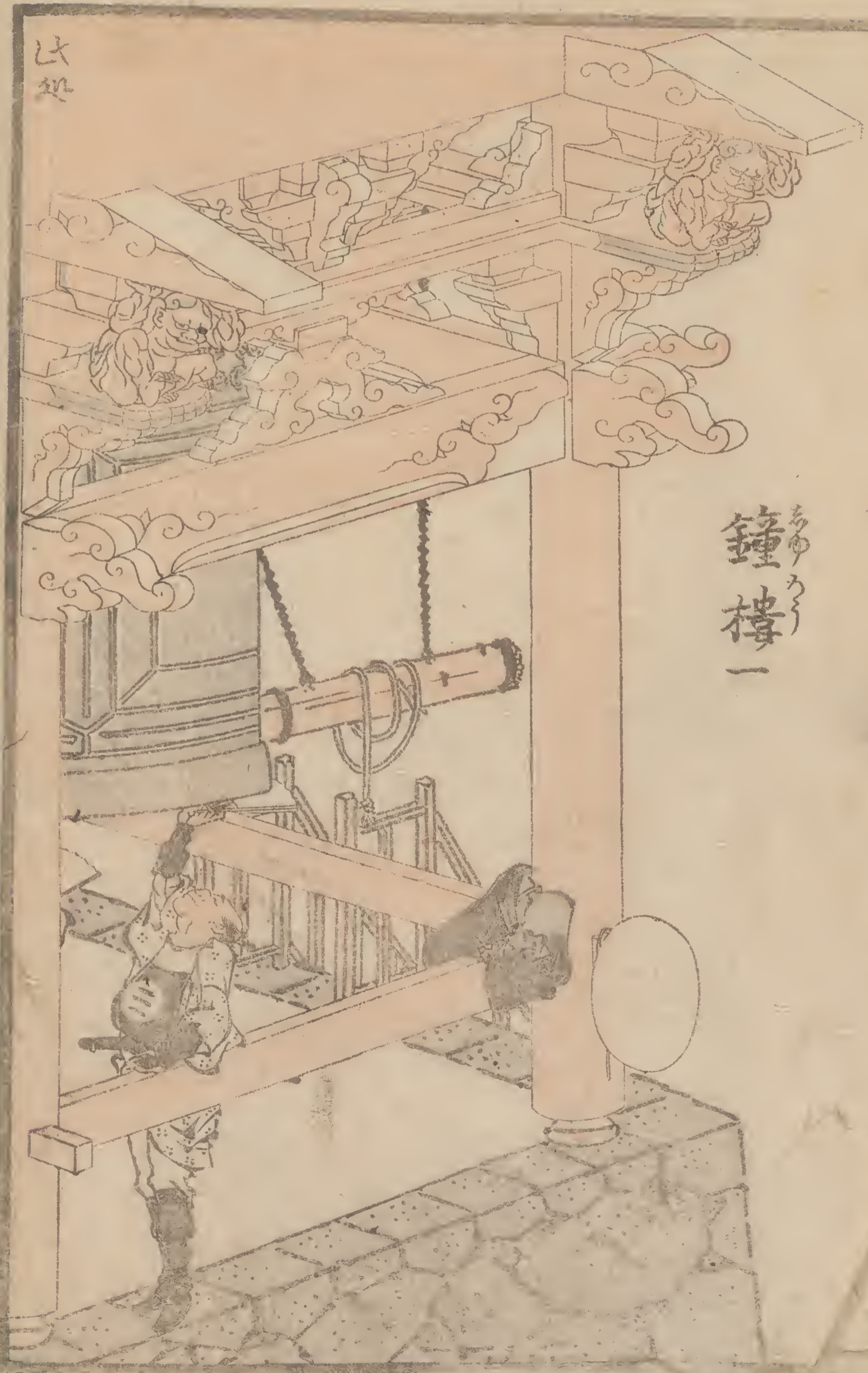
同く木地
はくもる也

家根

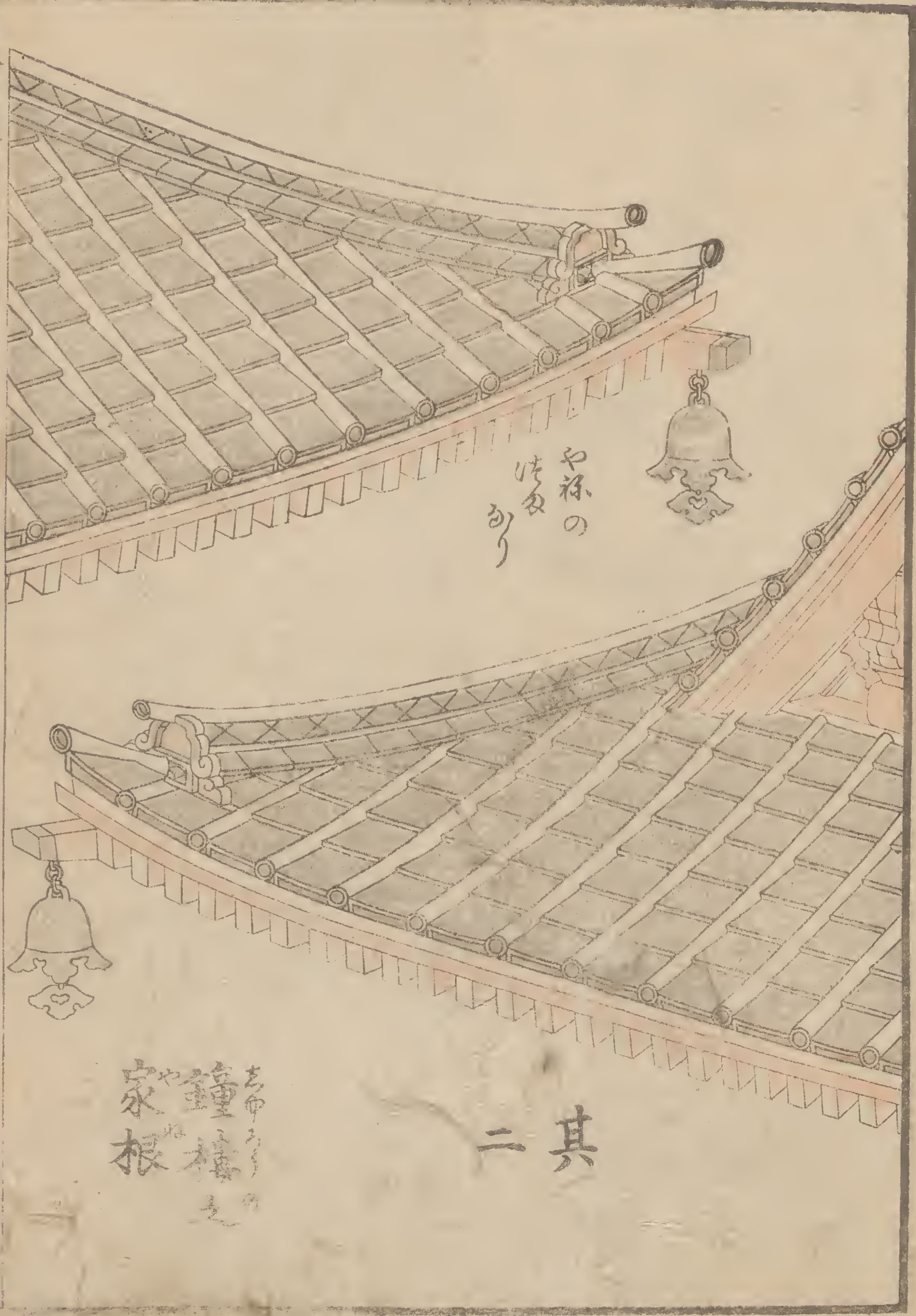


製作致之者一
 次の編小景す

比処



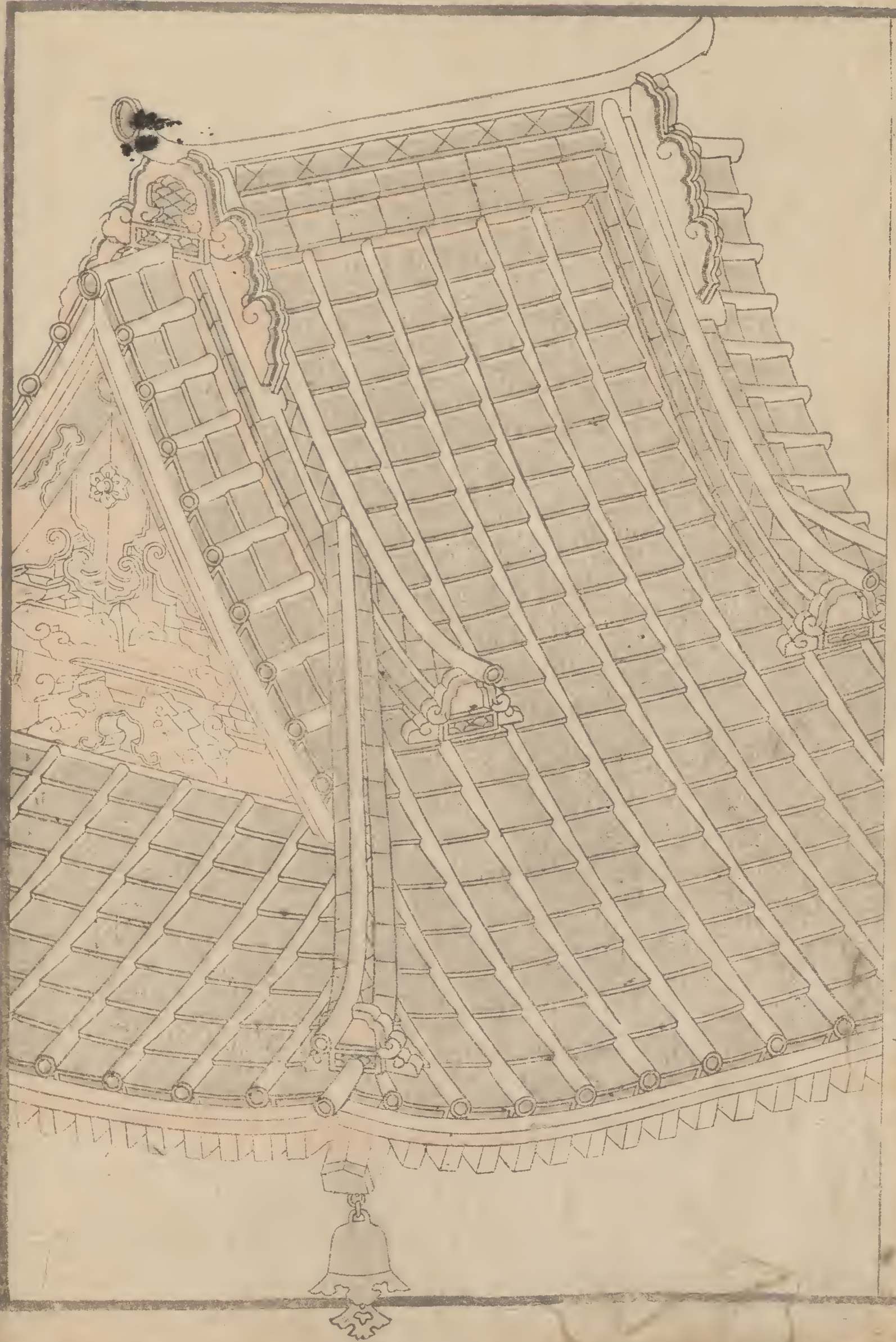
鐘樓一



や祿の
けり

去甲
鐘樓
家根

二其





寂滅為樂

四句五
文刺鬼

諸行無常



古鐘

生滅之已

是生滅法

北齊書卷之五十五

普建

傅大士

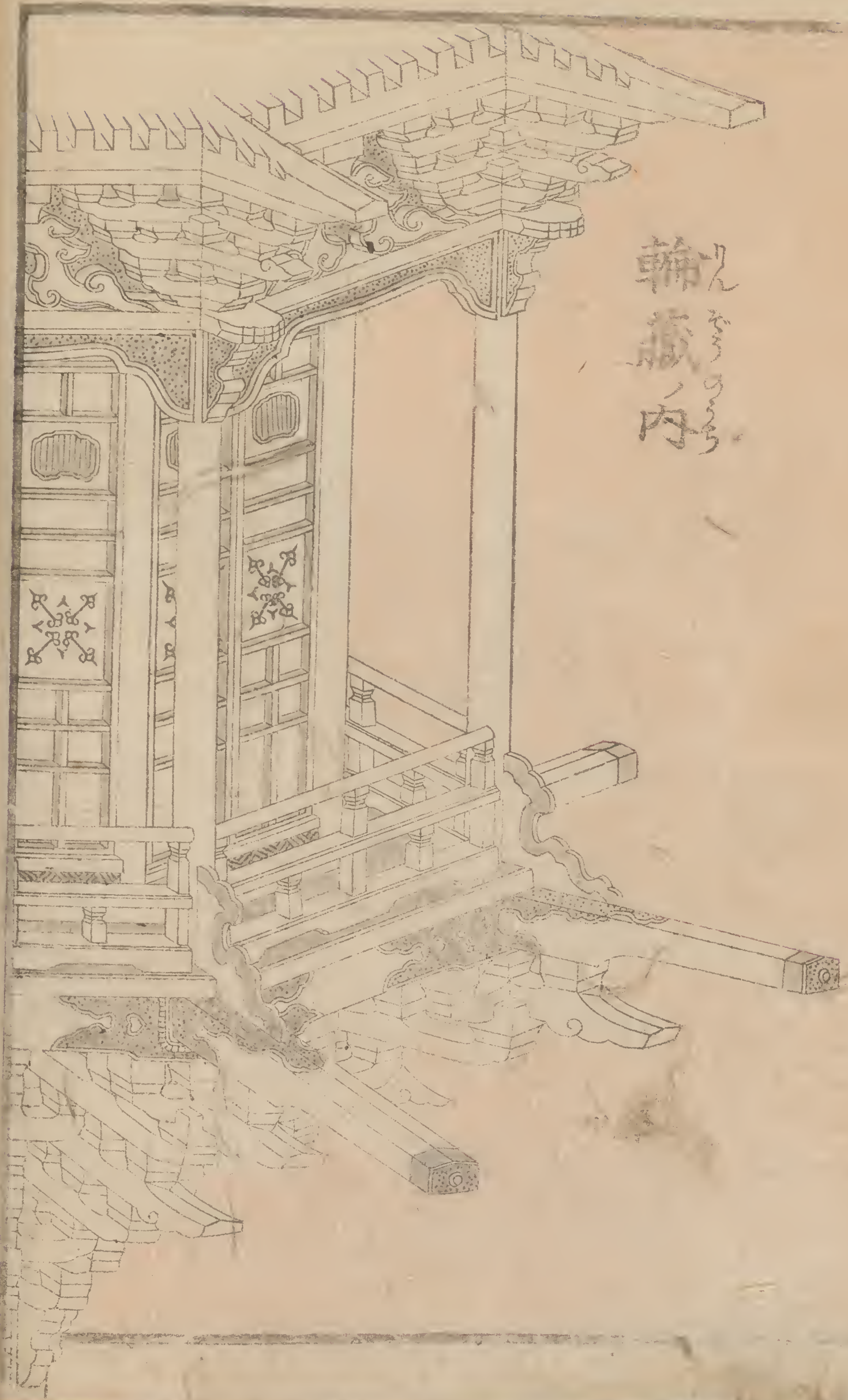
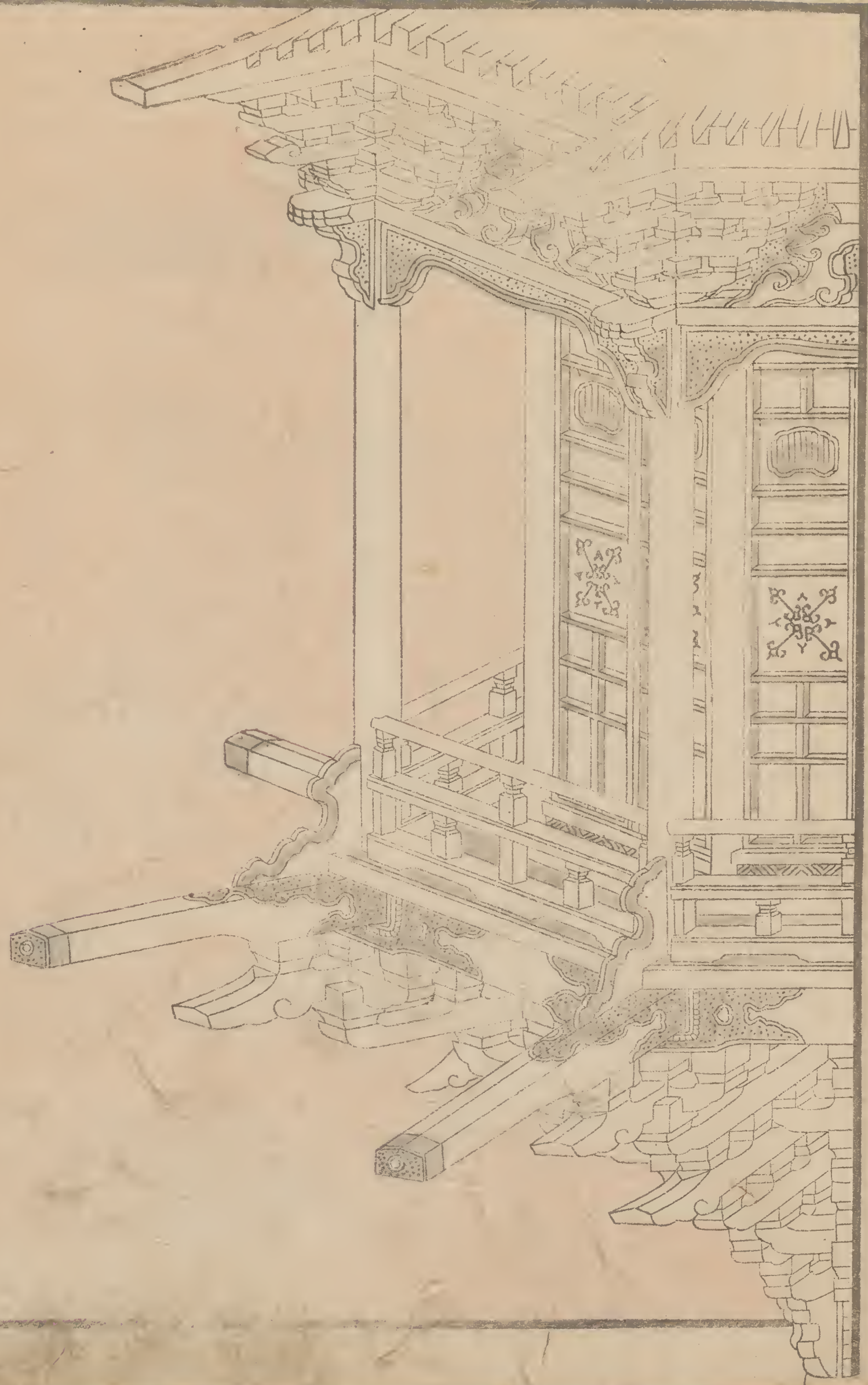


一切經を見ずかじりて
一柱八面の輪藏を造り
末世小流一也

大建元年四月廿七日
本州小遷化

普成





輪藏内

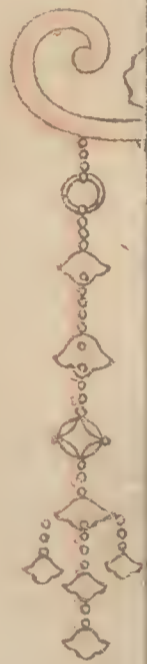
古

七

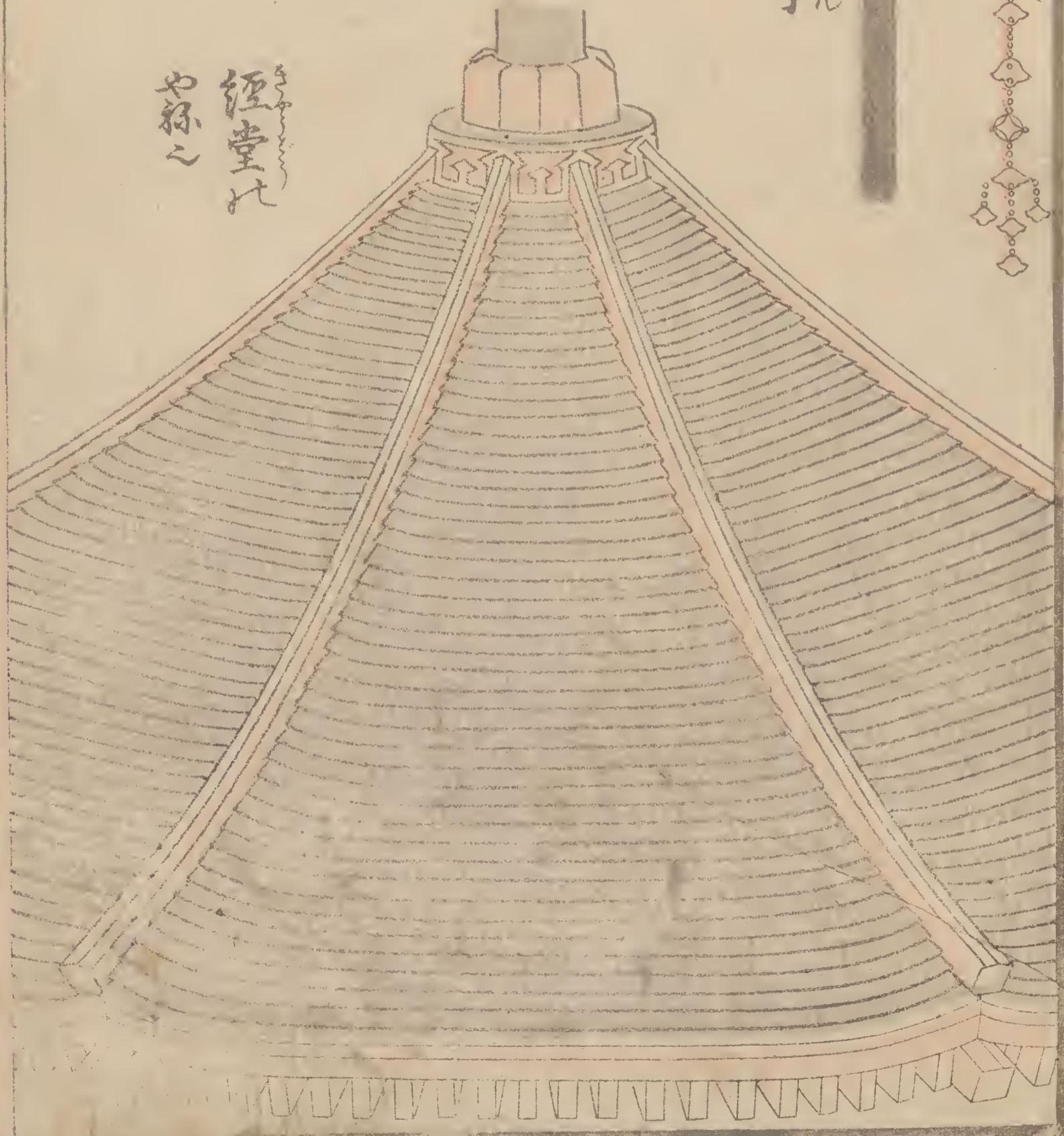
裏文曰
迷悟三界城
悟故十方空
本來無東西
何処有南北



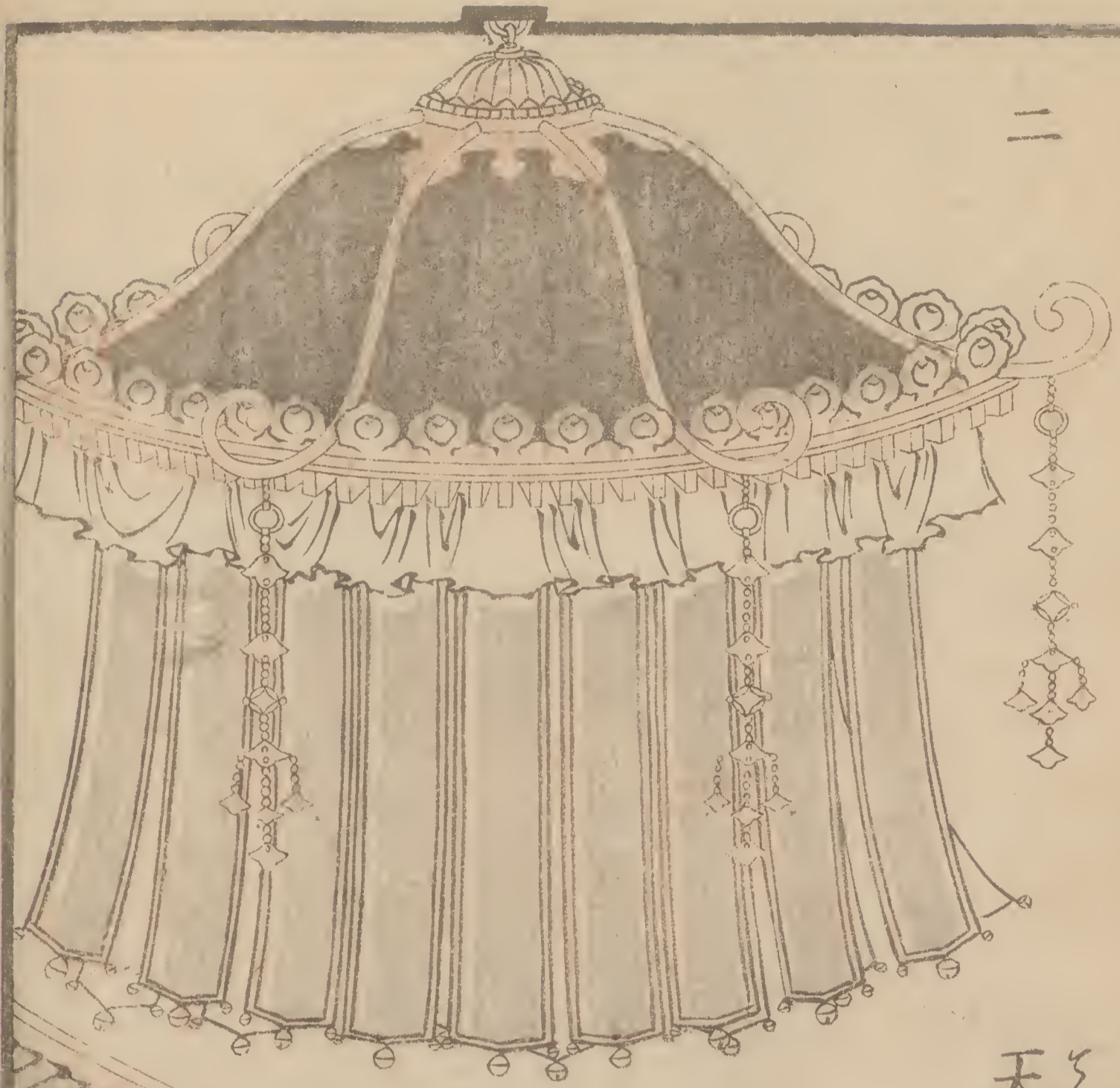
筥はち



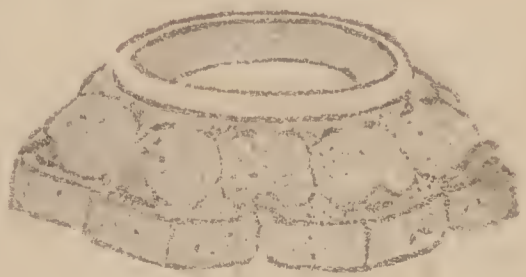
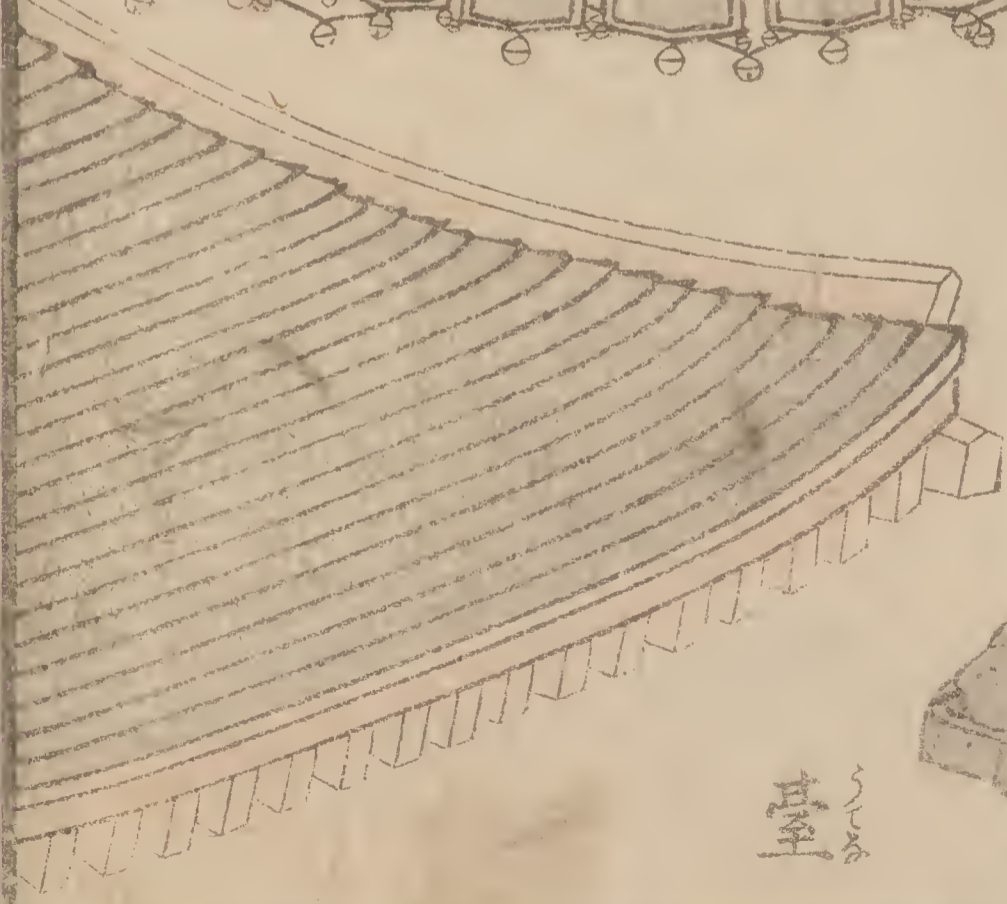
經堂きやうだう
也なり



二



天あま
蓋がい

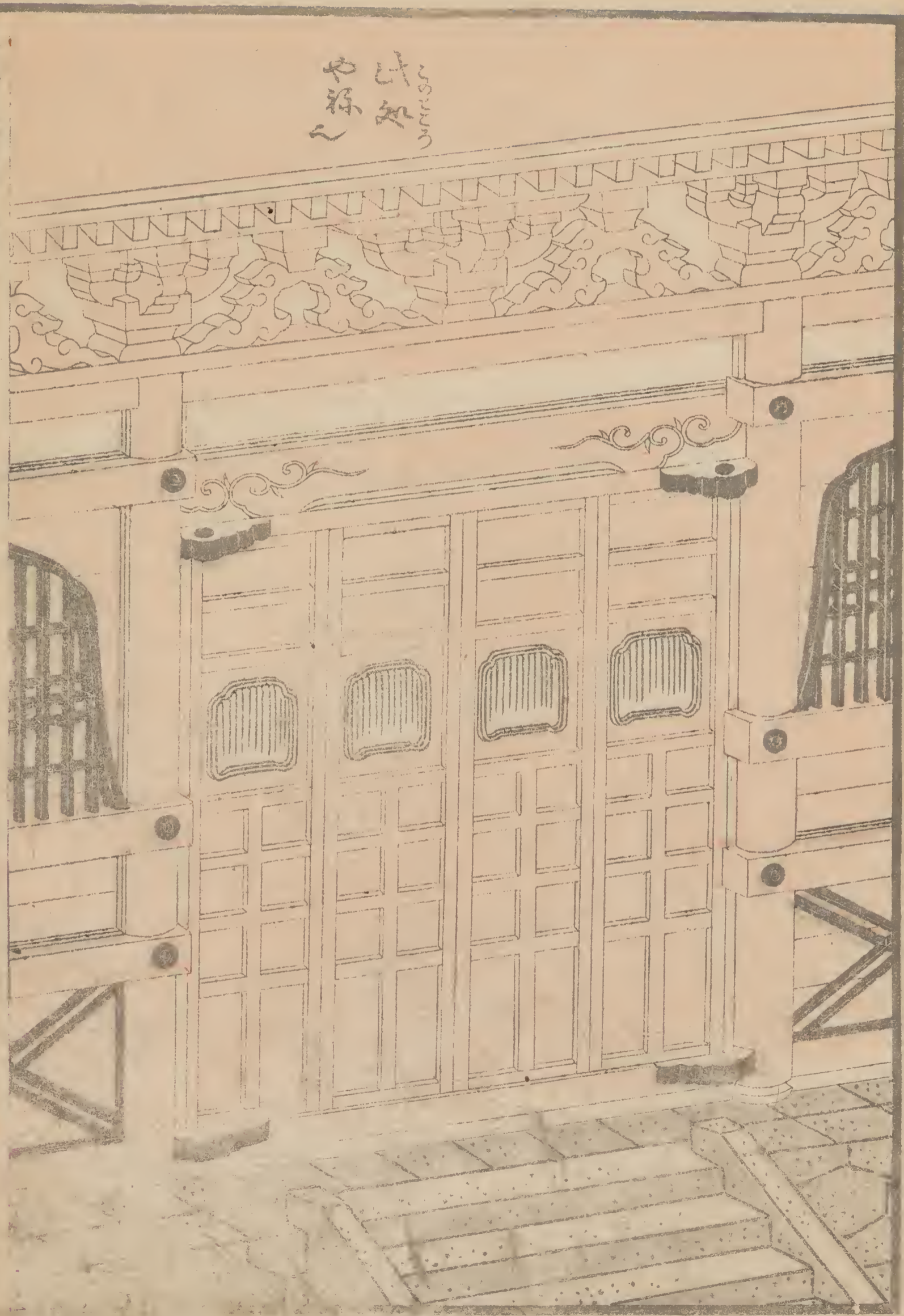


臺たい

北
東
南
西

五

や
け
の
か
ね



徑
の
や
ね
の
は
な
り

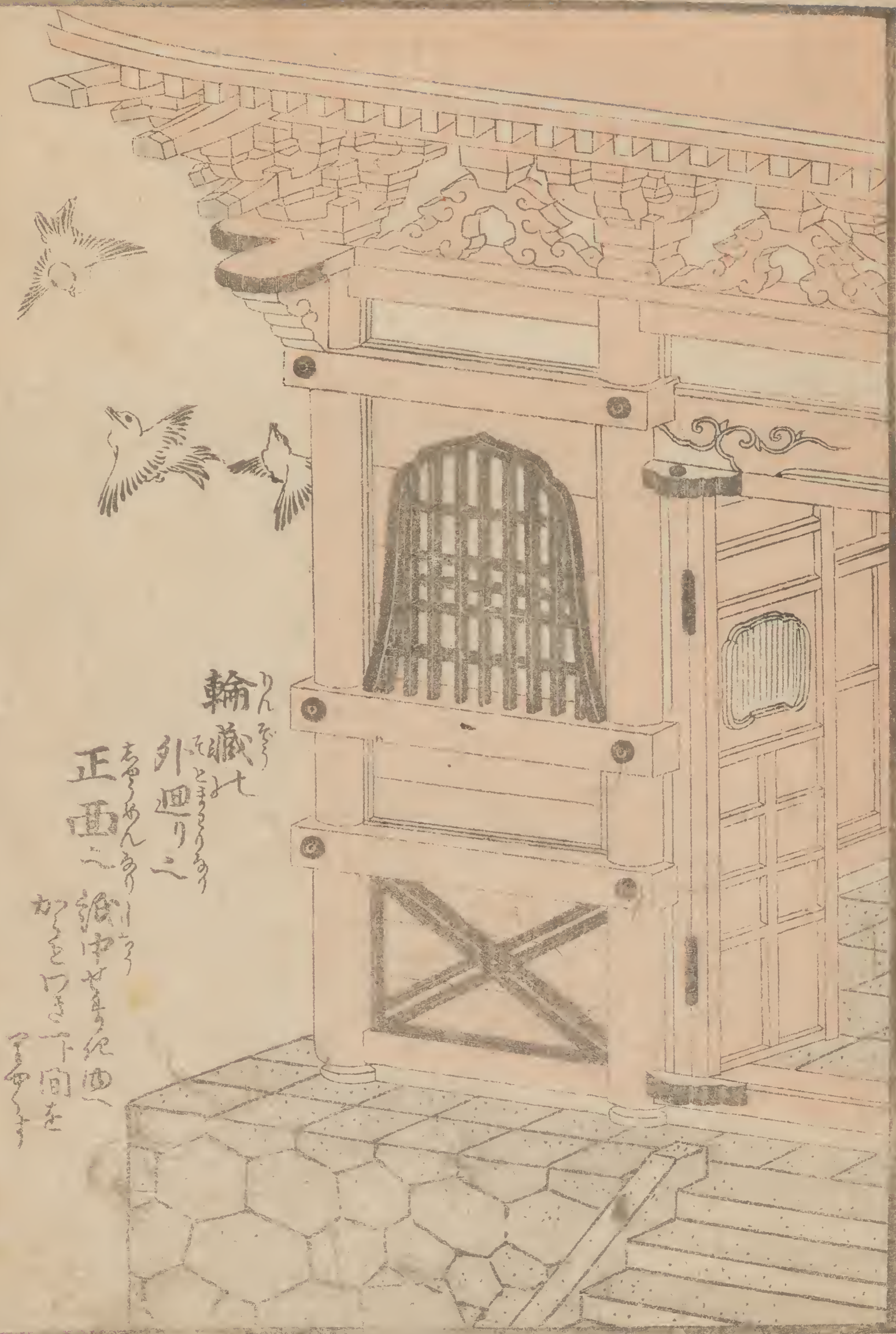
三

輪
藏
の
脇
正
面
小
同
ト



製作
の
編
小
同
ト
丁
致
也

土
質
の
堅
固
な
り



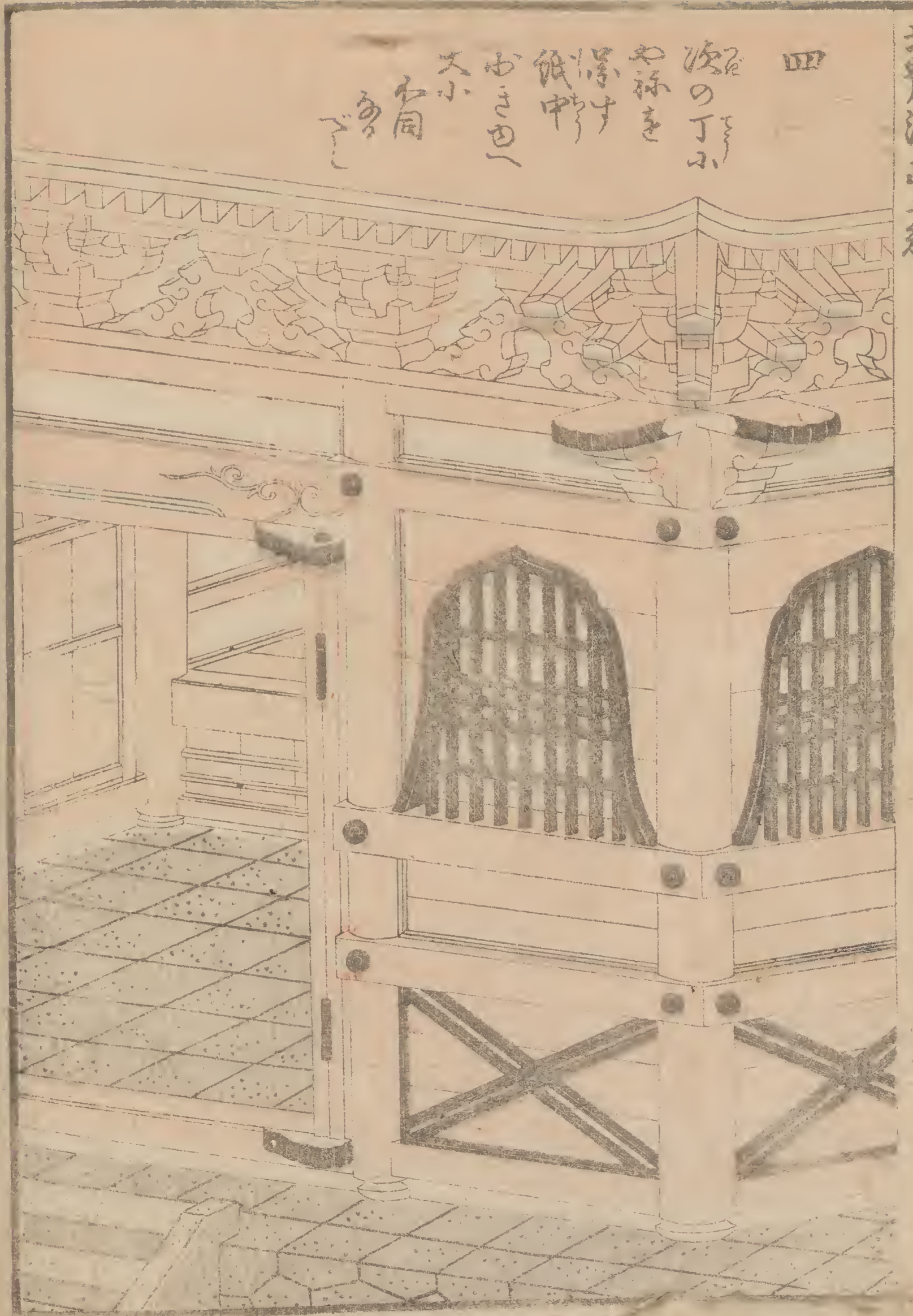
輪

外廻り

正面

給中
下回

四
次の丁小
お祓き
深中
ゆき
大小
同
さ



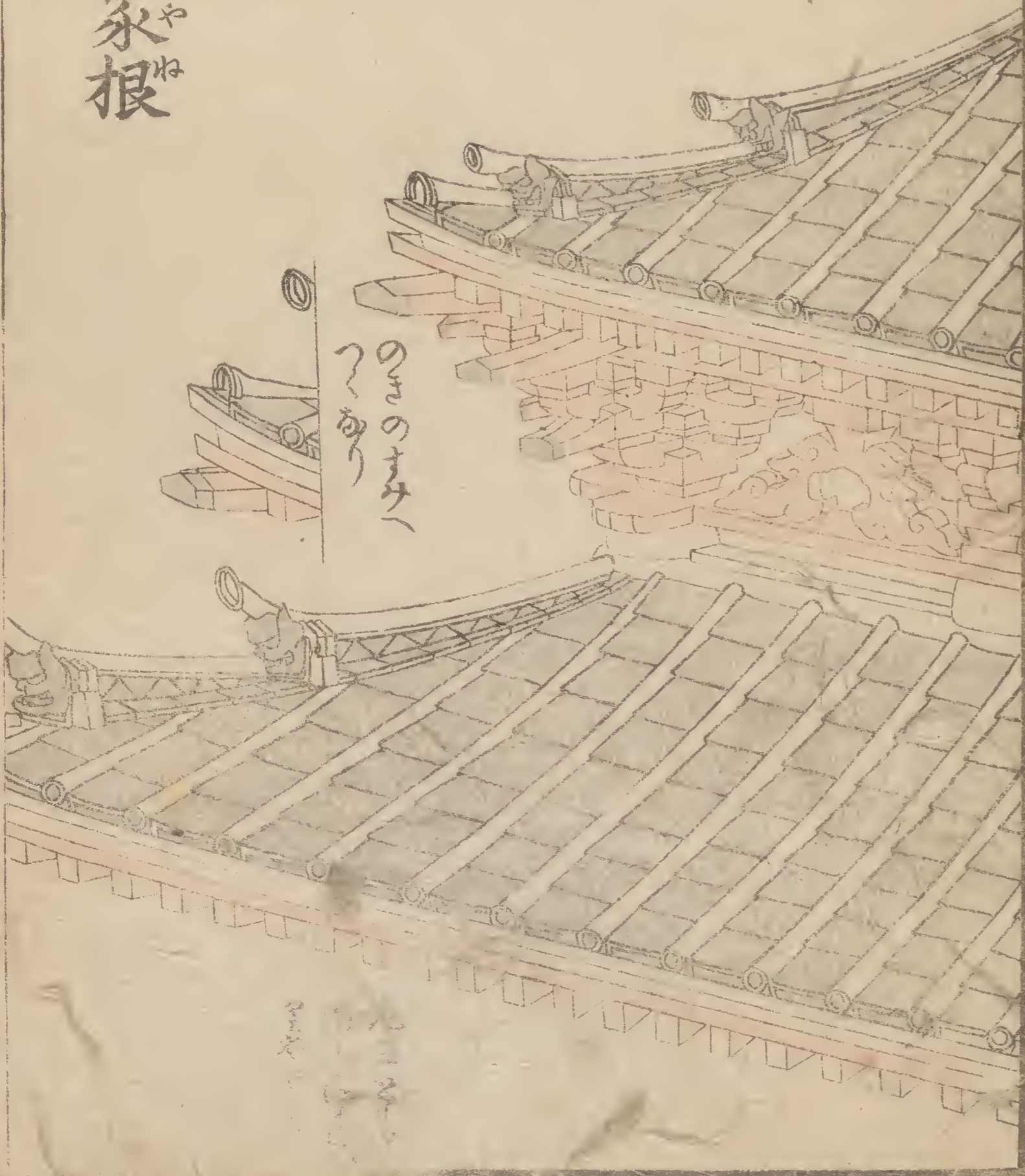
五

七尋 長岡 二 篇

輪藏りんざう

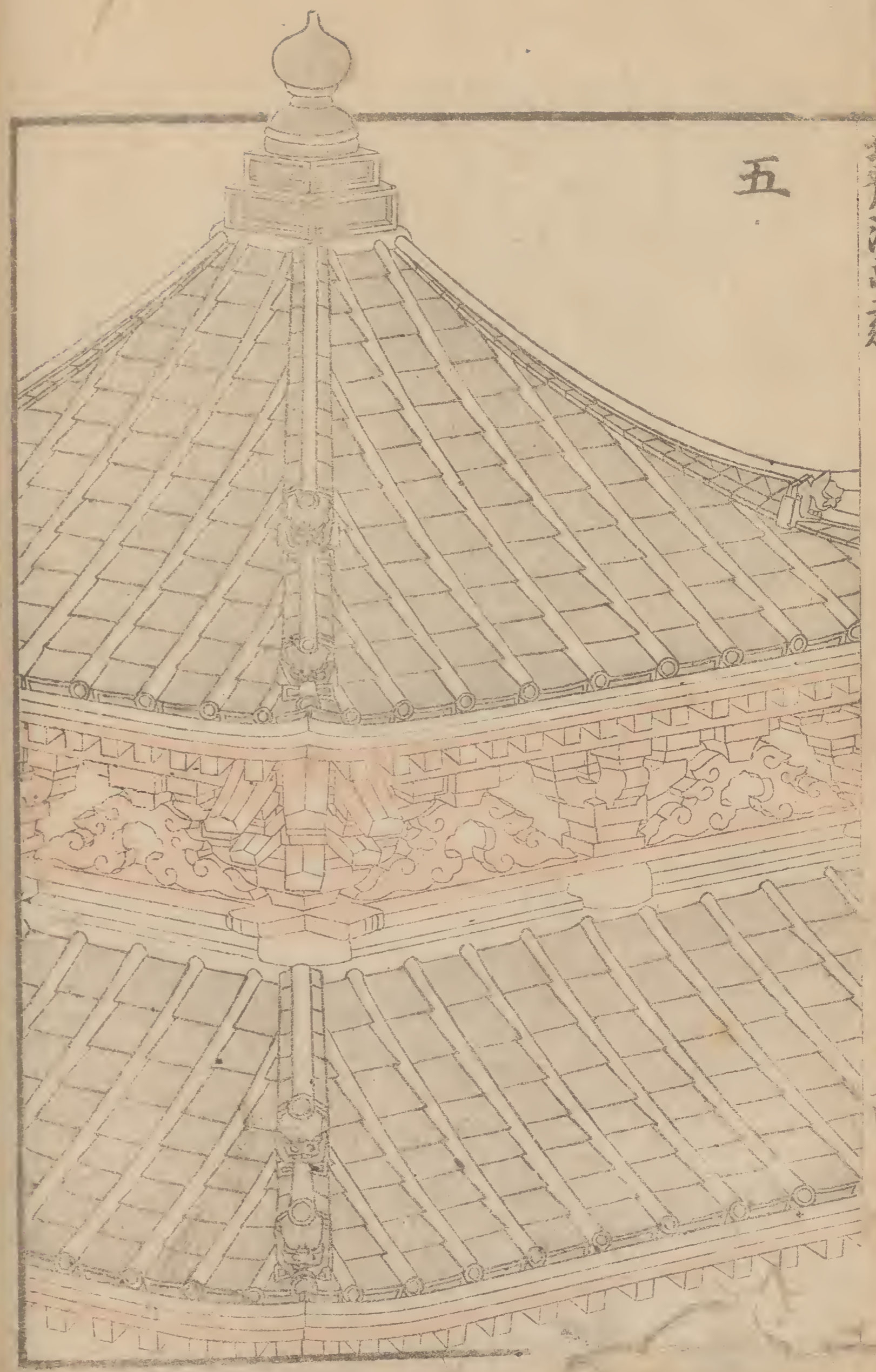
家根やね

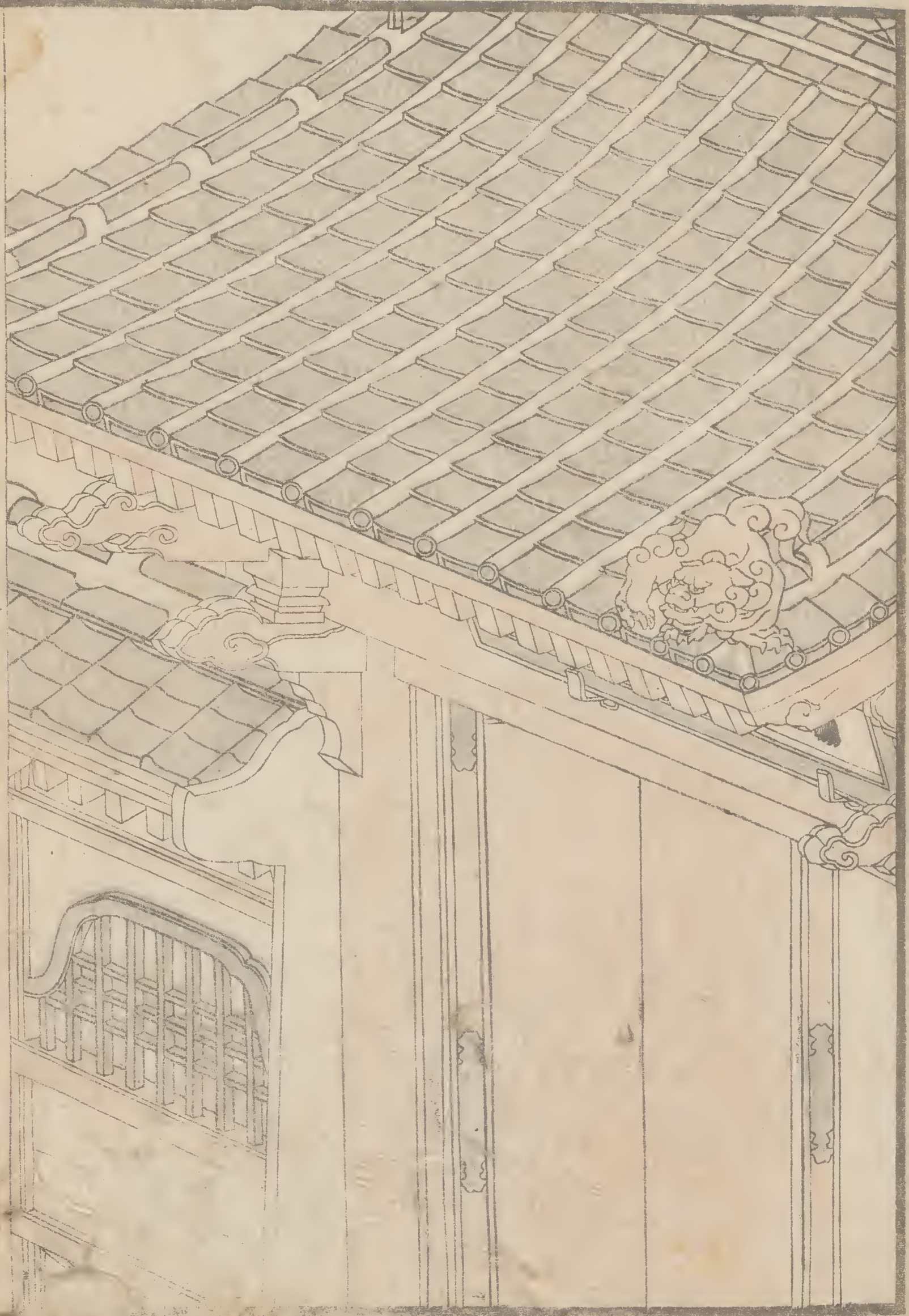
のまのま
つゝ



五

北 澤 画 北 朝





寺明二

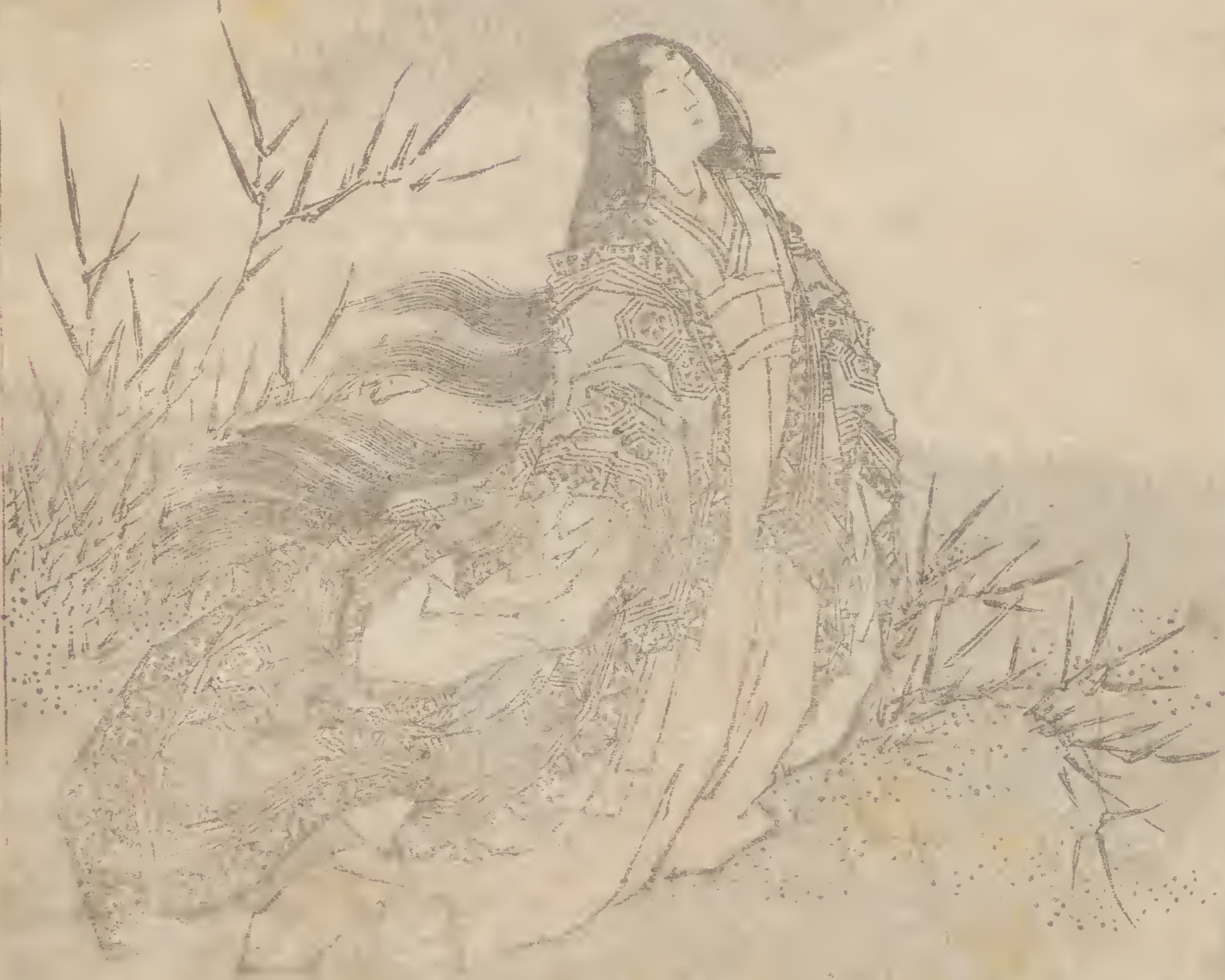
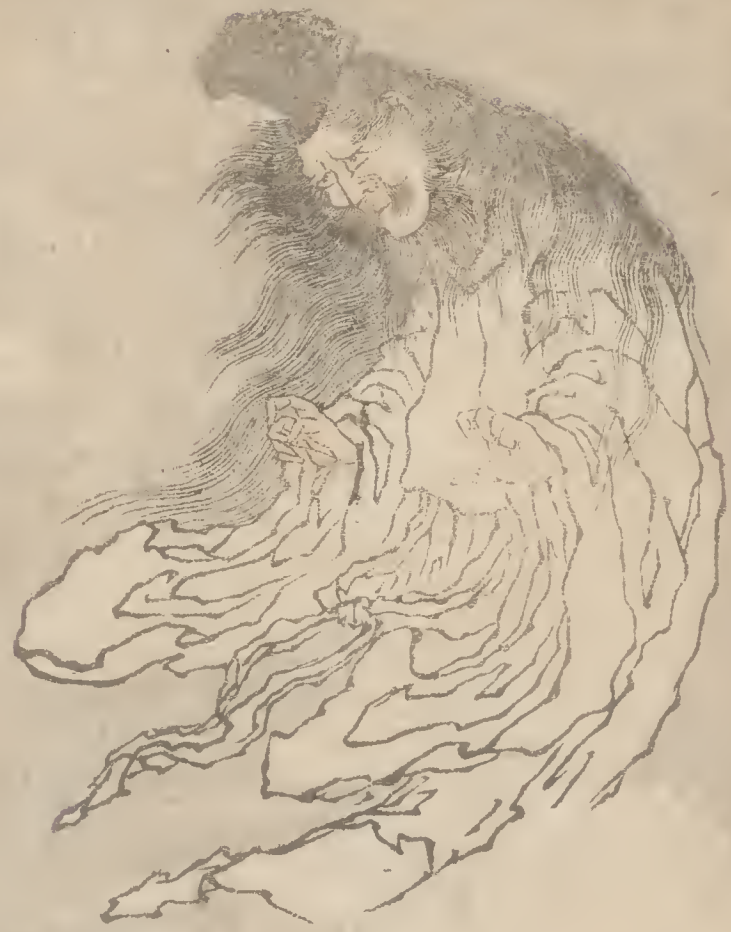




其二
堀



伊賀屋



安部仲磨





柿本 かきのもと

貴徳 たかよし



藤原 ふじのらの
實方 まひのり

藤原
實方

五

天竺山

天竺山
てんぢくさん



楠正成
くすのりまさなり



楠正成

老臣
公連



平
正門



力士
力茂



巻五
三



守屋
大臣



西行
法師

山邊
赤人

三



御息所

三

上野山景



上野山景

上野山景





大友
真鳥

兼道

大塔宮



文屋
康秀

源頼朝

北野天神宮

猿田彦太神
さるどひとたいしん



あまのうすめはまこと
天白女命



或反書目

り
二
受
目



三
尊
屈



摩^ま竭^{くつ}
飢^け渴^{くつ}



大元之像



伽藍神
禪宗之





關公之像

江都書林衆星閣藏板目錄

金匱要略輯義 法眼多紀先生著

法眼多紀先生著 金匱要略輯義 法眼多紀先生著

掌詩學筌蹄 小林順信卿著

小林順信卿著 掌詩學筌蹄 小林順信卿著

十七帖 晋王羲之書

晋王羲之書 十七帖 晋王羲之書

狂詩碎錦 六樹園先生著

六樹園先生著 狂詩碎錦 六樹園先生著

滑川談 大峰家田先生著

大峰家田先生著 滑川談 大峰家田先生著

蘇町平川貳丁目 書物問屋 角九屋甚助

文作 率 比山先生著

比山先生著 文作 率 比山先生著

孔子系譜全圖 露木直信撰

露木直信撰 孔子系譜全圖 露木直信撰

杏園詩集 蜀山先生著

蜀山先生著 杏園詩集 蜀山先生著

同 文集 右同

入官第一義 大峰家田先生著

大峰家田先生著 入官第一義 大峰家田先生著

聖道辨物 右同

藏反書目

受 聖 明

庭訓往來捷注 駒龍先生著 全一冊

古文摘捷注 近刻

實語教捷注 同

同 證注 全冊

新撰碁經大全 秋山仙朴著 全三冊

武家法法度 全一冊

增補徳義著法 大本 四冊 小本 四冊

北齋漫画初編 奥の事ト少少し加へて編む

同 二編 山川多敷魚散能出

同 三編 二編小抄より取捨ひ表羅

同 四編 筆筆を加へ席上の際本小

同 五編 塔籙奇房舎吹奏

同 六編 別法陰法なる燈術未けん

開流算法點窟指南 梅田大原両先生開 全三冊

増補塵劫記 全一冊

桃隣句選七卷集 中本 一冊

俳諧田とれ日 桃隣先生著 小本 一冊

俳諧四季名々勢 寸珍懷中 全一冊

鐘開齋老人著

書札獨替古 岩田夫山先生書

色紙形詩歌 右同 墨帖 一本

ちりしめ 右同 大本 一冊

寺沢凡月性集 全一冊

女今川綾鏡 全一冊

中書中書狀箱文海堂書

遠州頌流生花記 一陽齋芳祇先生著 中本 二冊

遠州頌流生花記

遠州頌流生花記

遠州頌流生花記

遠州頌流生花記

同 七編 國名播の北風西書高の
けんをくをきく

同 八編 補正書虫の世ををるぐ
あ篇のりきく補正書虫

同 九編 烈女のたぐひを載せ
烈女のたぐひを載せ

同 十編 神仏並の貴僧の傍幻術
神仏並の貴僧の傍幻術
外風流の人おあ紀を

三體画譜 眞行草の草書瓜ころち人お山
川善木會狀出魚ふるまで
あま後巻中ふはくせり

戴斗画譜 洗世七才の幼上
指掌の筋骨をぬく画師の
一助とをきくくも妙法をせり

葛飾百人女玉章 女用今川入

美代百人採文庫 画人右同

南畝莠言 初編二冊出末
本書八香花園先生叔十年の在筆の中より抽出して
あひまをてんき要とるのありまを和譜の書寫務と
本據と古今の美を考考とたふ一夕の法務とをある
のふあをてんき考とをきくをのり

千紅萬紫 初編 二編

和歌行ての六樹園著 前編出末後編近刻
ああめいりちのあきりきささる種々小はり
たまふあををかきたまふ人く乃てあんとを
あまきさるたり

依然草新注 同著 全三冊

略画早指南初編 戴斗先生画
ああめいりちのあきりきささる種々小はり
たまふあををかきたまふ人く乃てあんとを
あまきさるたり

同 二編 早替古
ああめいりちのあきりきささる種々小はり
たまふあををかきたまふ人く乃てあんとを
あまきさるたり

同 三編 早替古
ああめいりちのあきりきささる種々小はり
たまふあををかきたまふ人く乃てあんとを
あまきさるたり

同 四編 早引前編
ああめいりちのあきりきささる種々小はり
たまふあををかきたまふ人く乃てあんとを
あまきさるたり

同 五編 早引後編
ああめいりちのあきりきささる種々小はり
たまふあををかきたまふ人く乃てあんとを
あまきさるたり

商人鑑 戴斗画
ああめいりちのあきりきささる種々小はり
たまふあををかきたまふ人く乃てあんとを
あまきさるたり

光琳画譜 大本 二冊

大成百人智恵鑑 北齋画 女今川入

通俗排悶録 六樹園譯 十冊
孝行 忠義 貞烈 友爱 琦行
明断 義侠 玩世 仙縁 靈異

源注餘滴 六樹園著 全二十卷
ああめいりちのあきりきささる種々小はり
たまふあををかきたまふ人く乃てあんとを
あまきさるたり

依然草新注 同著 全三冊

雅言集覽 六樹園著 初編 三冊出来 二編 嗣出

六書のいろはをめぐりて... 初編 三冊出来 二編 嗣出

和名抄小勅痛と... 六樹園撰

新撰狂歌百人一首 六樹園撰 大本全一冊

文化狂歌百人一首 六樹園撰 大本全一冊

狂歌 六樹園漫筆 全五冊

狂歌 六樹園撰 全二冊

狂歌 六樹園撰 全二冊

狂歌 六樹園撰 全二冊

狂歌 六樹園撰 全二冊

狂歌 六樹園撰 全二冊

狂歌 六樹園撰 全二冊

狂歌 六樹園撰 全二冊

狂歌 六樹園撰 全二冊

狂歌 六樹園撰 全二冊

狂歌 六樹園撰 全二冊

狂歌 六樹園撰 全二冊

狂歌 六樹園撰 全二冊

狂歌 六樹園撰 全二冊

狂歌 六樹園撰 全二冊

狂歌 六樹園撰 全二冊

狂歌 六樹園撰 全二冊

狂歌 六樹園撰 全二冊

狂歌 六樹園撰 全二冊

狂歌 六樹園撰 全二冊

狂歌 六樹園撰 全二冊

狂歌 六樹園撰 全二冊

狂歌 六樹園撰 全二冊

新撰狂歌百人一首 六樹園撰 大本全一冊

文化狂歌百人一首 六樹園撰 大本全一冊

狂歌道中記 撰者右同

武者盡狂歌合 撰者右同

狂歌濱荻集 便々館湖鯉鮒大人撰 小本全三冊

飛彈匠物語 六樹園飯盛作 葛飾北齋画 六冊

新編水滸画傳 曲亭馬琴譯 葛飾北齋画 十一冊

標注その雪 同作 同画 五冊

假名手本後日文章 鳥亭馬馬作 葛飾北齋画 五冊

夜話 玉乃落穂 右同 前編 十冊

春宵 東嫩錦 右同 全五冊

寒燈 小栗外傳 小枝繁作前 葛飾北齋画 中十六冊

夜話 狂歌五百題 金雞著 小本 一冊

飲食狂歌合 六樹園先生等の撰 後編 近刻

狂歌 雪月花 六樹園撰

自讚狂歌集 撰者右同 後編 近刻

狂歌 新撰調度集 撰者右同

狂歌 狂歌道中記 撰者右同

狂歌 武者盡狂歌合 撰者右同

狂歌 文化狂歌百人一首 六樹園撰

狂歌 新撰狂歌百人一首 六樹園撰

狂歌 雅言集覽 六樹園著

狂歌 飛彈匠物語 六樹園飯盛作

新撰狂歌百人一首 六樹園撰 大本全一冊

文化狂歌百人一首 六樹園撰 大本全一冊

狂歌道中記 撰者右同

武者盡狂歌合 撰者右同

狂歌濱荻集 便々館湖鯉鮒大人撰 小本全三冊

飛彈匠物語 六樹園飯盛作 葛飾北齋画 六冊

新編水滸画傳 曲亭馬琴譯 葛飾北齋画 十一冊

標注その雪 同作 同画 五冊

假名手本後日文章 鳥亭馬馬作 葛飾北齋画 五冊

夜話 玉乃落穂 右同 前編 十冊

春宵 東嫩錦 右同 全五冊

寒燈 小栗外傳 小枝繁作前 葛飾北齋画 中十六冊

夜話 狂歌五百題 金雞著 小本 一冊

飲食狂歌合 六樹園先生等の撰 後編 近刻

狂歌 雪月花 六樹園撰

自讚狂歌集 撰者右同 後編 近刻

狂歌 新撰調度集 撰者右同

狂歌 狂歌道中記 撰者右同

狂歌 武者盡狂歌合 撰者右同

狂歌 文化狂歌百人一首 六樹園撰

狂歌 新撰狂歌百人一首 六樹園撰

狂歌 雅言集覽 六樹園著

狂歌 飛彈匠物語 六樹園飯盛作

忠孝潮来府志

馬馬作
北齋画

五冊

和朗詠集獨替古

全二冊

御成敗式目獨替古

全冊

雜書年代記大成

一枚摺

画本葛飾文庫前北齋戴斗老筆

當時流傳するもの多し人の画と云ふ異あり一流の風情は草筆の原本を要す

画本外傳

前北齋戴斗老筆

風眼燕尾の筆まふあまどくちのぼく、画乃、いつとまどまのちかろ

東都畫工

北齋改

葛飾戴斗



同 披合門人

魚屋北溪
圓樓北泉

尾陽名古屋披合門人

月光亭墨僊
東南西北雲

文化十四年

丑孟春

江戸日本橋四丁目竹川藤兵衛

同本石町十軒店英屋平吉

名古屋本町七丁目永樂屋東四郎

江戸麴町平川三丁目角丸屋甚助

